

チリ中部沿岸を震源とする地震による津波について（第1報）

平成22年2月28日（9：00）
官 邸 対 策 室

1. 地震の概要

- ・発生日時 : 2月27日15時34分頃（現地時間3時34分頃）
- ・震源地 : チリ中部沿岸（南緯36.1度、西経72.6度）
- ・震源の深さ : 約60km
- ・地震の規模 : マグニチュード8.6（推定）

2. 津波の観測状況（8：00現在）

・エクアドル	サンタクルス島	0.7m
・米領サモア	パゴパゴ	0.7m
・サモア	アピア	0.2m
・米国	ハワイ州ホノルル	0.2m
・チリ	タルカワノ	2.3m
・チリ	バルパライソ	1.3m
・チリ	コキンボ	1.3m
・チリ	コラル	0.9m
・チリ	アンクド	0.6m
・チリ	アントファガスタ	0.5m
・チリ	イースター島	0.4m
・エクアドル	バルトラ島	0.3m
・仏領マルキーズ諸島	ヒバオア島	1.8m
・クック諸島	ラロトンガ島	0.3m
・米国	ハワイ州カフルイ	1.0m

3. 津波の到達予想時刻

（各地の沿岸において、最も早く津波が到達する時刻）

北海道太平洋沿岸	13時00分
北海道日本海沿岸	14時30分
オホウツク海沿岸	13時30分
東北地方日本海沿岸	14時30分
東北地方太平洋沿岸	13時30分
関東地方	13時30分
伊豆・小笠原諸島	13時00分
東海地方	14時00分
瀬戸内海沿岸	16時00分
近畿四国太平洋沿岸	14時30分

九州地方西部	15時30分
九州地方東部	15時00分
薩南諸島	14時30分
沖縄県地方	14時30分

4. 政府の主な対応

27日

19:00 官邸に情報連絡室を設置

28日

8:30 官邸対策室に改組
緊急参集チーム招集

5. 邦人の安否確認状況（外務省28日1:00現在）

- ・ 28日1:00現在邦人の被害は報告されていない。
 - ・ 在留邦人の被害について安否確認作業を継続中。
- （チリの在留邦人数は1197人 2009年10月現在）

6. 各省庁の対応

・ 気象庁

27日19:00 記者会見

28日 8:30 記者会見

（太平洋沿岸では1～3m程度の津波が予想される。）

・ 外務省

27日17:00 外務省対策室を設置